

山行名	両神山 (白井差新道 コース)			埼玉県 [1723.3m]
実施日	平成28年10月2日(日)	日帰り	ハイエース利用	
天候/参加人員	天候 : 曇り レベル : ★★ 参加者 : 10名 (男 4名/女 6名)			
パーティスタッフ	CL/計画 :、 SL :、 会計 :、 救護 :、 写真 :			スタッフ名削除
参加メンバー	参加者氏名削除			
費用 6,500円/人 TTCカパ金: 532円	<集金>¥65,000 (@6,500×10名)、 <支出>¥64,468、<残金 : カパ金>¥532 支出明細 ハイースレンタ料 : ¥16,848、ドライバ-謝礼 : ¥18,000、軽油代 : @90x(300+50(待機)/5)=¥6,300 高速料金(圏央厚木 IC~花園 IC)往復 : @3,440x2=¥6,880、皆野寄居有料道路(往復) : @520x2=¥1,040 整備費 : @1,000x10=¥10,000、日帰り温泉 : 540x10=¥5,400			
所要時間		歩行時間	休憩時間	行動時間
	ガイドブック	4:35	—	—
	計画	5:10	1:30	6:40
	実行	4:27	1:38	6:05

実行コースタイム記録

(圏央厚木)	(関越道)	体操・トル				
市内各所	圏央厚木 IC	高坂 SA	花園 IC	皆野寄居有料道路	道の駅・薬師の湯	白井差新道入口(山中氏宅 PK)
6:20	7:20-30	7:47		8:35-48	9:15-35	
(歩20分)	(歩18分/衣服調整5分)	(歩13分)		(歩9分)	(歩21分)	(昼食) (歩20分)
……昇竜の滝	……やまびこ橋	……ノゾキ橋	……オオドリ河原	……水晶坂(中間地点)	……ブナ平	……休憩
9:55-58	10:21	10:34-40	10:49	11:10-50	12:10-15	
(歩28分)	(歩5分)	(歩6分)	(歩12分)	(歩38分)	(歩25分)	(歩27分) (歩25)
……作業道分岐	……日向大谷分岐	……両神山山頂	……休憩	……ブナ平	……休憩	……休憩
12:43-45	12:50-52	12:58-13:10	13:22-27	14:05-15	14:40-45	15:12-15
白井差新道入口(山中氏宅 PK)	道の駅・薬師の湯	皆野寄居有料道路	花園 IC	高坂 SA	圏央厚木 IC	市内各所
15:40-16:00	16:30-17:35		18:20	19:10-40	20:30	

コースの概要、特記事項、反省事項等

9月の山行4件が悪天候等で中止となり、本山行はどうか心配したが実施日の2~3日前から天気予報は曇りとなり決行に至る。

往路の皆野寄居有料道路の料金所で車のナンバープレートが『1と2』は中型車という事を知る。

9:15 白井差新道コース駐車場着 白井差新道コースはY氏個人の所有地であり、Y氏宅に登山届を提出。コースマップ(昭文社)と詳細図(手作り)を渡され、細部に渡り説明をして頂いたので不明な所をクリアする事が出来た。

各自で体操をした後、Y氏から色々な話(必ずピストンで下山・15年間無事故・受入れは一日30人が限度。それ以上は登山者の把握が出来ない・雨は7時頃まで降っていた等)を聞く。しばらくY氏と一緒に歩くと突然立ち止まり『今日はノゾキ岩が見えない』と言われ引き返された。私たちにノゾキ岩を教える為に同行された事に驚く。

9:55 『昇竜の滝』着 沢沿いの登山道を歩いていると目の前に落差20mの『昇竜の滝』が目に入りしばらく眺めた。沢には幾つもの手作りの木の橋が掛けられ、濡れていたの注意して渡る。ミズナラ等の綺麗な緑を楽しみながら歩く。

11:10 ブナ平着 計画より早く着いたので昼食を摂ったあとゆっくりするつもりでいたが若者グループ(16名)がY氏と来られたので入れ替わり出発する。(ブナ平は広く平らでベンチ代わりの丸太が有り。休憩等に最適な場所である)

途中、先程の若者グループに追い越される。登山道の脇に殺虫剤がありゴミと思ったが何か所もあり登山者の為と判る。

12:43 作業道分岐着 周囲に霧が湧いてきた。ここから日向大谷分岐まで100m、更に山頂まで100mとなる。

今日、一番の難所となる山頂直下の鎖場を登る。

12:58 両神山山頂着 山頂は岩場で狭く追いついた若者のグループで埋まっていた。霧は晴れたが甲武信ヶ岳・金峰山・ハヶ岳等を見る事は出来なかった。休憩する場所がない為、集合写真を撮って下山する。

山頂直下の鎖場から外れた岩場にY氏が座わり、私が先頭で降り始めると『先頭は落ちて受止める事の出来る体格の良いの方が良い』と言われる。そして私より先に下に移動された。後からメンバーに鎖場で補助をして頂いたと聞き危険個所で登山客の安全を見守っていると判り感謝。

下山は登山道の濡れ落ち葉に注意しながら歩いたので大変長く感じた。

15:40 白井差新道コース駐車場着 何事もなく下山。後になりガイドブック通りの時間で歩いたと判る。Y氏の奥さんから食べ切れないほどのスイカをご馳走になる。全員登頂出来たので管理費として1000円/人を支払い、両神山バッジを頂く。山頂からの眺めは望めませんでした。地主であるY氏との『一期一会』は心に残るものとなった。

薬師の湯で汗を流し、関越道で渋滞に巻き込まれながらも厚木市内に計画通りの時間に着く事が出来た。

参加して頂いた皆様お疲れさまでした。至らない点が多々あるCLでしたが皆様のご協力は何事もなく下山する事が出来ました。有難うございます。